神奈川県立相模原養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を次の通り開催しました。

審議会等名称	令和３年度　神奈川県立相模原養護学校　第３回学校運営協議会
開催日時	令和３年12月16日（木）10：20 ～ 12：05
開催場所	相模原養護学校　A棟　１階　会議室
出席者	学校運営協議会委員　８名、本校職員：事務局　５名
次回開催予定日	令和４年３月７日（月）13：00～15：00
問合せ先	神奈川県立相模原養護学校　副校長　比留川はるか 電話　042-778-0818　　ＦＡＸ　042-778-4957
下欄に掲載するもの	議事録　／　公開を概要とした理由
審議・会議経過 【学校運営協議会 （学校評価部会）】	・会長及び学校長挨拶　　※（事務局）本日の日程・配付資料の確認 ＜協議（意見等）＞ （１）第３回切れ目ない支援部会報告 ・学校が地域の「仲間」としてどのように、何ができるかを検討し、縦のつながり（就学前から卒業後まで）というように捉えていたが、学校が地域の中にあり、横のつながり（地域、関係機関とのつながり）も「切れ目ない支援」に含まれると確認した。 ・㈱ギオン様との連携事業や防災の取組など、互いにどのように関わるかということを共有し、今後具体的に担当者同士で検討したい。 （２）第３回学校評価部会 ・今年度の学校評価は、その仕組みやスケジュールについては変えられないということで、次年度に向けて、学校評価部会が関わっていく仕組みやスケジュールについて検討している。 【地域等との協働について】 ・学校ホームページの更新回数が少ない。ツイッターで発信やGoogleの「Classroom」を活用して、保護者限定で写真等も入れて発信すると良い。 ・学校ができる地域貢献について発信するのも良い。いろいろな方法があるので工夫して、情報発信を活発にしてほしい。 ・目標に対してどのような成果があったのか、質的な部分が見えてこない。次に何をしていくか見えてくるような指標になるように、達成状況が示されるとよい。 【学校管理　学校運営について】 ・不祥事があった時に緊急保護者説明会をしているが、その後、このような不祥事防止の取組をしていることを保護者に説明や報告しているのか？その後、どのような取組をして、どのような成果があったかを報告することで、保護者との信頼関係回復につながると思う。 ・学校における「働き方改革」とは、どのようなことを見直し、どのようなことを改善したのか？㈱ギオンは運送業で、昔から「長時間労働」が問題とされてきた。今は、何より時間短縮を第一として取組んで、改善してきた。 ・不祥事が起きてからの対応だけでなく、不祥事が起きる前に何をするかという防止の観点が重要である。例えば、職員同士がお互いに牽制し合えるような体制を作る。上司が不祥事を起こしたら、それを知った部下は迷わず申し出ることができるような体制を作る。 ・教員の仕事は言われたとおり、「個業」である。これをいかにシステマティックに変えていくかは課題だと思う。 ・学校で何が行われているかは世間にはわかりづらい。先生の大変さは先生をしている人にしかわからない。そのことを世間がわかるようにしていくことが重要である。 【学校評価アンケートについて】 ・関係者機関として、放課後等デイサービス事業所や就学前の療育機関にも評価をしてもらう必要があるのではないか？　➡今年度は、評価の項目や内容の整理を行い、学校評価をしていただく対象の変更については、次年度取り組めるようにしたい。 ・子どもたちから話を聞くということは今年度でもできるのではないか。 ・アンケートは答える人の立場に立って作成することが大切だと思う。 ★いただいたご意見や学校評価アンケートの結果を校内の年間評価の際に確認後、第４回学校運営協議会の資料に反映し、次年度の学校評価の方向性等について話し合うこととした。